

第7回全国小学生フェンシング選手権大会 要 項(修正)



主 催 (公社) 日本フェンシング協会
主 管 東京都フェンシング協会

※若干の変更が生じる場合がありますので予めご了承ください。

実 施 要 項

1. 主 催：(公社)日本フェンシング協会

2. 主 管：東京都フェンシング協会

3. 協 賛：株式会社旅行綜研（予定）

4. 期 日：2021年12月11日（土）～12月12日（日）

5. 会 場：駒沢オリンピック公園体育館
東京都世田谷区駒沢公園1-1
Tel.03（6380）4832

6. 競技種目：

- 小学3・4年生の部 男子/女子 フルーレ個人戦 参加人数制限なし
□小学5・6年生の部 男子/女子 フルーレ個人戦（登録数の30%の出場制限を設ける）
□小学5・6年生の部 男子/女子 エペ・サーブル個人戦

※出場者は、1種目の参加とする。

7. 日 程（概略）

| | | |
|-----------|---|--|
| 12月11日(土) | 8:15 | 体育館開場 コール受付「小学5・6年生MF」 |
| | 9:00～9:10 9:15～9:30 9:20 <u>10:00～終了まで</u> 11:20 12:30 13:00～終了まで | DT 会議 審判会議 最終コール 【競技】 ○小学5・6年生の部 ・男子フルーレ 個人戦 試合終了後、表彰 入場「小学生3・4年生MF、5・6年生WE・WS」 最終コール 【競技】 ○小学3・4年生の部 ・男子フルーレ 個人戦 ○女子エペ、女子サーブル個人戦 試合終了後、表彰 ※ただし、入場時間は状況により変更する場合がある。 |
| 12月12日(日) | 8:15 | 体育館開場 コール受付「小学5・6年生WF」 |
| | 9:00～9:10 9:15～9:30 9:20 <u>10:00～終了まで</u> 11:20 12:30 13:00～終了まで | DT 会議 審判会議 最終コール 【競技】 ○小学5.6年生女子 フルーレ 個人戦 試合終了後、表彰 入場「小学3・4年生WF、5・6年生ME・MS」 最終コール 【競技】 ○小学3・4年生の部 ・女子 フルーレ 個人戦 ○小学5・6年 男子エペ、サーブル個人戦 試合終了後、表彰 ※ただし、入場時間は状況により変更する場合がある。 |

※種目により開始時間が異なります。

今後、新型コロナウイルス感染症の拡散により緊急事態宣言、自粛要請が発令され、体育館が使用出来ない等の事由により、(公社)日本フェンシング協会の判断で延期、中止となることがあることをご承知おきください。

8. 参加資格

- 1) 全ての参加選手、ベンチ入り監督は2021年度(公社)日本フェンシング協会登録済みの者とする。各県出場資格に反映されるのは7月31日までの登録とする。
ベンチ入り監督は、18歳以上(高校生を除く)とし、日本協会登録証を携行する。
- 2) 全ての参加選手は、保護者および支部協会長の承認を得た小学生とする。
- 3) 海外からの参加は認めない。
- 4) 小学5・6年生の部フルレ個人戦は、以下のいずれかの資格を得たものが参加できる。
 - ①各都道府県支部における出場資格
各支部は、2021年7月31日時点の当該クラス(小学生5・6の部)の各支部登録者数の30%(切り上げ)以内の選手(日本協会ホームページに各支部の登録者の30%相当の人数を掲載する)に、予選競技会または推薦等により参加資格を付与するものとする。
 - ②※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、ブロック大会が開催出来ない地区もあるため、各ブロック推薦者枠を廃止する。
 - ③(公社)日本フェンシング協会は当初の開催県(鹿児島県)に5名の参加資格を付与する。
- 5) 小学3・4年生の部については、参加人数制限を設けない。
- 6) 監督・コーチは18才以上で(高校生は除く)日本フェンシング協会登録者。(要携行)
当日、各種目ごとに所属先選手1名~3名まではコーチまたは監督1名の帯同、選手4~10名以上では3名迄、コーチ、監督の帯同を認める。小学生の保護者は選手1名につき1名帯同をみとめる。事前に入場登録のない者は入場を認めない。日にちをまたいで参加選手の総数でコーチを増やすことは出来ません。
引率者が午後の種目、翌日の選手を帯同する場合は観客席にて待機と致します。
コーチ、監督、保護者の方は大会前までに登録をお願いします。体育館入口で入館チェックを行います。事前登録が無い場合は入場出来ません。
事前登録はコーチ・監督・保護者用登録Googleフォーム(後送)にて入力し、12月8日(月)までに送信をお願い致します。

9. 参加費： 1種目 6,000円(抗原検査等、新型コロナウイルス感染症予防対策費が含まれます)

※振込手数料は参加者負担とする。

10. 参加申込：Web登録による参加申込みとする。

- ①申込期間：11月8日(月)~11月18日(木)までとする。
- ②Web登録による参加申込みは、11月18日(木)までに以下リンク先より申し込み手続きをする事。

<http://fencingsystem.jp/fes/>

※注意事項：

- 1) 申込開始期日(11/8)以前での申込はできません。
大会申込み期日を過ぎてのエントリーは大会出場料の3倍の金額を支払えば認める。
但し、大会初日の1週間前までとする。支払いは大会前日までに行うこと。
 - 2) 事前に協会登録を済ませた選手のみ登録が出来ます。
 - 3) Webでの入力は、きちんと確認の上、完了してください。
※自動返信メールで内容に誤りがあった場合は、速やかにメールにてご連絡ください。
 - 4) 詳しい協会登録・試合登録の方法は下記マニュアルを参照して下さい。
<http://fencingsystem.jp/fes/manual/>
- ③参加申込方法の手順は、以下となります。※協会登録を済ませていない場合は④へ
- 1) 「フェンシング登録サイト(<http://fencingsystem.jp/fes/>)」にログイン
 - 2) 該当の団体の「管理」をクリック
 - 3) 左側メニューの「試合登録」の中の「新規試合登録」をクリックし、該当の大会の「登録」

をクリック

- 4) 出場する選手と種目を選択して「確認」をクリック
※ 事前に協会登録が済んでいない選手は表示されません。
※ 複数の種目に複数の選手を一括登録できます。
- 5) 「確認画面」にて申込内容を確認
- 6) お支払い方法を「クレジットカード」「銀行振込」から選択
- 7) 「クレジットカード」の場合は必要事項を入力して決済を完了
- 8) 「完了画面」が表示されると、Webでの試合登録が完了。
「銀行振込」の場合は速やかにお支払いをお願いします。

- ※ 試合登録は11/18までに行ってください。入金後の返金はいかなる場合も行わない。
- ※ 自動返信メールで登録内容を再確認してください。
- ※ 試合登録の領収証は「試合登録」の中の「登録状況確認・領収証」から一度だけダウンロードすることが出来ます。

④協会登録の手順は下記となります。

- 1) 「フェンシング登録サイト (<http://fencingsystem.jp/fes/>)」で、メールアドレスを入力しパスワードを発行。
- 2) 該当の団体の「管理」をクリック
- 3) 左側メニューの「協会登録」の中の「2021年度協会登録」をクリック。
- 4) 昨年度の会員を「検索」または「新規追加」して登録者リストを作る。
- 5) 「確認画面」にて申込内容を確認
- 6) お支払い方法を「クレジットカード」「銀行振込」から選択
- 7) 「クレジットカード」の場合は必要事項を入力して決済を完了
- 8) 「完了画面」が表示されると、協会登録が完了。
「銀行振込」の場合は、速やかにお支払いをお願いします。

- ※ 自動返信メールで登録内容を再確認してください。
- ※ 協会登録の領収証は「団体メンバー一覧」から一度だけダウンロードすることが出来ます。
問合せメールアドレスは下記の通りです。

touroku@fencing-jpn.jp 登録事務局 宛て

※参加上の注意：

- ①参加選手は、大会における参加選手の写真及びデジタルデータについて、FJE または FJE が使用を許可した先が使用することを、了承するものとする。
- ②WEB 参加申込後、出場を辞退する場合は、当該出場種目開始日の 24 時間前までに、(公社) 日本フェンシング協会 事務局に対し文書 (郵送またはファクシミリ) にて申し出ること。
- ③申込後、いかなる事由があっても参加費は支払うこと。大会不参加の場合でも、大会参加費用はお支払頂きます。大会が中止になった場合は手数料 (千円) を差し引いて返却致します。

1.1. 表彰：

優勝者には賞状・優勝トロフィ・メダルを2・3位には賞状・メダルを、5位～8位に賞状を贈る。本大会の小学5年・6年生の部フルレ上位8名まで、エペ・サーブル各上位4名までの入賞者は、(公社) 日本フェンシング協会が主催する海外派遣事業(研修)の候補選手として推薦する。但し、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、国内合宿とする。

1.2. 競技方法：

- 1) 試合規則 以下を除き FIE 試合規則に準ずる。
FIE 競技規則第1編第4章 選手の用具 (武器-用具-衣服) 「選手の責務 t20-1 選手は、自己の責任のもとに、又、危険を覚悟で武器、用具、衣服を着けてフェンシングを行う。」の競技規則お

よび、選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない事を十分に理解して試合に挑むこと。

※ ルール・審判委員会 2018年9月6日付け「胸部保護具他に関する規則適用について」2019年9月11日「電気サーブル用グローブに関する規定について」に準ずる。

○飛沫防止ガード（マスク内側に装着）

・マスクの内側装着用の飛沫防止ガードを提供しますので、試合では必ず装着して下さい。

試合中付けていない事が発覚した場合、1回目イエローカード、2回目レッドカードとなります。

○ベンチでの試合撮影について

・プール戦、エリミナション・ディレクトでベンチにて試合を撮影する場合は三脚スタンド等で固定してお願い致します。通信機器の使用禁止は選手のみならず、コーチにも及ぶものとなります。
「違反と罰則の第4グループ 4.1」に該当するものとなります。

2) 試合方法

| | |
|-------------------------|---|
| ○小学3・4年生 フルーレ個人戦 男/女 | ○プール戦とトーナメント方式でおこなう。 ・プール戦5本先取 ・トーナメント戦は3分間2セットの10本先取とする。 |
| ○小学5・6年生 フルーレ個人戦 男/女 | |
| ○エペ・サーブル個人戦 男/女 | |

シード順および組合せは、主催者において実施する。

参加者数等により、試合方法を変更する場合がある。

1.3. 武器用具装備：

- 1) F・I・E 競技規則第1編第4章 選手の装備：選手は、自己の責任において剣を持ち、用具、服装を着けて競技を行う。「自分の全責任の元に危険・災害に対して、武器・装具・服を着けて戦う。選手は、自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」ことを理解して試合に臨むこと。
- 2) 用具は、2010年6月13日付け「競技における事故防止・安全管理について」及び2015年1月8日付け「マスクの安全基準改定について」を適用する。

| |
|---|
| <p>・<u>350Nマスクも使用可。二重ベルト無しも使用可。</u> <u>フルーレはメタルビブ付きマスクを着用する。</u> ・FIE公認マーク付き800N胸当てを着用する。 ・350N以上のユニフォームを着用する。 ・<u>小学3・4年の選手は、3号剣以下を使用すること。</u> ・<u>サーブルグローブは新ルールグローブを着用する事を推奨する。</u> <u>※全種目でチェストプロテクターを着用しても良い。(ソフトカバー付きでも良い)</u></p> |
|---|

3) その他

- ①ストッキングは、白色の膝の出ない長めのものを使用すること。
- ②透明マスクは全種目使用禁止。
- ③ゼッケンを図のように作成し、各自後ろ足膝の上、外側に必ずつけること。姓を男子は黒字、女子は赤字でピスト係が判別できるように記入し、同一校、クラブに同姓の者がいる場合は識別できるまで名をつける。付けていない場合はイエローカードを付加する。

ゼッケン

| |
|----------|
| 姓 名 |
| 学校又はクラブ名 |

4) 用具検査 事前の用具検査は行わない。

審判員は、試合開始前にピスト上で選手のユニフォーム・プロテクター・マスク等の劣化やほころび等を確認する。その際、劣化やほころび等があると認められた場合、選手はイエローカードの警告を受け、適正なものに交換しなければならない。

14. 安全管理：参加者は競技会の全般における安全管理については、特に留意して臨むこと。

- ①各選手には主催者が競技会における傷害保険をかける。
- ②各選手は事前にスポーツ傷害保険等他の保険に加入することが望ましい。
- ③コーチ等がベスト型プロテクターでレッスンを取る際には、ユニフォーム等を着用し練習を行うこと。ベスト型プロテクターのための練習は認めない。ただし、半袖付きプロテクターでのレッスンはこの限りではない。

15. 感染症対策

- 選手は入場時、抗原検査キットにて検査をして入場とします。帯同するコーチ、監督、保護者の方々は新型コロナワクチン 2 回接種済みの方は接種証明または接種券を写真で撮って提示、ワクチン接種済みで無い方は自費にて抗原検査キットを購入して頂き、陰性証明の提示もしくは抗原検査結果の写真的提示をお願い致します。
※入場方法等の詳細については 11 月 25 日(木)に日本協会ホームページ致します。
- [フェンシング競技向けガイドライン] スポーツイベント再開に当たっての基本的考え方と スポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト | 公益社団法人 日本フェンシング協会 公式サイト (fencing-jpn.jp)
- 検温アプリ LEBER の導入について
全国小学生大会では参加者は検温アプリ LEBER にて 2 週間前から検温をお願い致します。。
スマートフォンにて登録し、毎日の検温、体調を入力する事で日々の体調管理を行います。
詳細につきましては手順書、登録用紙をご参照ください。
LEBER (リーバー) -医療相談アプリ pc ダウンロード- Windows バージョン 10/8/7 (2021)
(windowsapp.tokyo)
※帯同する保護者の方、入力確認出来ない方、導入が難しい場合は Google フォームにて送信し提出、または紙媒体で試合当日、健康チェックシートの提出をお願い致します。
※ 当日試合が無く、引率者と同行する選手は観客席に待機席を用意致します。
事前に下記の待機選手 Google フォームにてご連絡ください。

◎試合中のケガについての責任は、主催者では負いかねますので、ご了承の上申し込んでください。

以 上